



INDEX

ゆめっと未来づくりセミナー開催	P 1
地域の若者スポットライト事業	P 2

「京都青少年ゆめネットワーク（愛称：ゆめっと京都）」は、1996年3月に、京都府内の多くの青少年団体が参画し、青少年活動の活性化を目的に発足しました。

“ゆめっと”とは、「夢見る人」「夢京都」「夢ネットワーク」などをイメージする造語です。

青少年の限りない可能性と創造力、主体性を引き出すために、会員の総意と自由な発想に基づき、事業を展開しています。

令和4年度研修交流事業「ゆめっと未来づくりセミナー」開催

2023年3月8日（水）19時より、京都市中京いきいき市民活動センターにて、「ゆめっと未来づくりセミナー」を開催しました。参加者は、17人でした。

この事業は、京都府内で活動する青少年団体が一同に会し、普段の活動では出会えない異業種の団体と交流し、新たなネットワークを広げることで、地域活動の活性化、参加青年の資質向上とスキルアップを図ることを目的に開催しています。



講師は、地元亀岡において、まちづくり活動、商店街の活性化事業、コミュニティ映画「かめじん」制作、地方への移住・ライフスタイルに興味がある学生や若者向けのイベント企画など多彩な活動をされている、株式会社ツナグム（京都移住計画）、一般社団法人Foginの並河杏奈さんです。

テーマは、「地域との共生・故郷のつながり」として、並河さんが、亀岡市で関わって来られた、地域を巻き込んだ活動について話をさせていただきました。

参加者は、近くに座っている4名ごとにグループとなって、自己紹介をした後、並河さんの活動を聞いて感じたことを共有しました。

講師の並河さんは、スライドによる活動説明をしながら、時折、グループごとのワークを組み入れたので、参加者が地域との関わり方について意見交換しながら、交流ができました。



参加者のアンケートからは、「地域のつながりやつなげ方を学ぶことができた」、「実際の活動内容を聞くことで、地域活性化の取り組みについて知ることができて大変勉強になった」、「並河さんの熱い思いが、亀岡を少しずつ活性化してしていることがわかった」などの回答がありました。

地域に飛び込んで、積極的に人と人を繋げていく並河さんの活動は、参加者の刺激になったものと思います。参加者それぞれが地域活動について考える機会となったことで、今後の活動が発展していくことを期待します。

終了後、ゆめっと事務局のある町屋事務所で開催した懇親会には、参加者の大半が参加され、講師や参加者が交流を深められ、ネットワークを広げることができました。



地域の若者スポットライト事業 高校生が「せいかグローバルネット」取材しました

京都府内で活動する青少年団体の若者が、京都府内で活動する青少年団体取材しています。今回は、一般財団法人 京都ユースホステル協会で活動している高校生の北川さんが、精華町で活動されている「せいかグローバルネット」取材しました。（次ページ以降）

せいか グローバルネット

THINK GLOBALLY,
ACT LOCALLY.



地域と世界を結ぶ。
多文化が共生し、楽しく交流し、お互いに助け合い、誰もが安心安全に暮らせる地域づくりをめざして、定住外国人の支援活動・国際理解活動を行っている団体です。
京都府精華町を拠点に、京都や奈良に住んでいる人と日本や外国についての勉強や、住んでいる外国人に対する支援など、さまざまな活動が行われています。

INFORMATION

設立 平成12年3月4日

代表者 麻生ひろみ

Eメール seikaglobalnet@gmail.com

ホームページ

<http://seikaglobalnet.wix.com/japanese/>

Facebook

<https://www.facebook.com/seikaglobalnet?fref=nf>

●現在の活動内容

地域で暮らす外国人に向けては、日本語学習サポートとして「日本語教室」を開き、京都や奈良に住む外国人が、楽しく生活できるように、日本語の勉強をサポートされています。ほかにも伝統行事やゲームなど、日本のことをもっと知ってもらえるようなイベントや、困ったときに相談できる場所などもあるそうです。

日本人に向けては、小中学校で国際理解を深めるイベントを企画したり、英会話教室、英語サロンなどを通して英語学習の推進も行っているそうです。



外国人と日本人が交流する場をもうけ、お互いに理解しあえる活動もされています。スポーツや農業を通じて楽しみながら国際交流することによりよい地域づくりができるということです。また、子育てをする外国人・日本人が交流できるイベントもあり、そのような助け合いのところが、子育てに優しい地域を生み出していること間違いありません。

今紹介した活動など、ホームページやFacebookを中心に広く情報発信されています。

●実際に交流イベントに参加してみ て...

12月11日、精華町役場にて**第21回 日本語による外国人のメッセージコンテスト**が行われました。このイベントは、せいかグローバルネット、精華町、そしてKOCA京都海外協力協会による主催で行われました。コロナ禍でオンライン開催だったこのイベントも、3年ぶりに対面で行うことができ、参加者全員がいきいきとしていました。『あなたにとって日本とは？～これまでとこれから～』というテーマのもと、10人（当日欠席のため8人）の地域に住む外国人の方々がそれぞれ、日頃感じている思いや考えを日本語で発表してくれました。みなさんのメッセージに、それぞれが感じていること、将来実現したいこと、さまざまな夢が描かれていて、見ていて刺激を受けました。



外国で生活すること、それは楽しいと同時に不安や困難がつきまとうものです。発表してくれたみなさんは、「日本に来たことが人生を豊かにしてくれた」「これからもっと自分の国のことを発信して交流していきたい」など、ポジティブな思いを言葉にしていました。海外大学への進学を目指す私には特に、みなさんのメッセージが深く刺さり、私も頑張ろう、と勇気をもらいました。私自身、このイベントを機に国際交流に対する思いがよりいっそう強くなり、今後もさまざまなイベントや活動に注目していきたいと思います。少しでも多くの人に、国際交流に興味を持ってもらえるといいなと願っています。

